

はじめまして！  
—新設学部紹介—

## 福島大学・農学群・食農学類のPRです。

平 修

こんにちは、福島大学の平 修（たいら しゅう）です。2019年4月に、福島大学・農学群・食農学類が開設されます。今回は、その紹介を対話形式でお届けしたいと思います（登場人物はフィクションです）。

〈司会担当〉水田 稲穂（おにぎり担当大臣）

〈話し手〉畑 作造（福島大学農学群教授）



**水田** おにぎり担当大臣の水田稲穂です。今回は、福島大学・農学群・食農学類設置認可にあたり、食農学類の畑作造教授と食農学類の特徴についてお話ししたいと思います。畑先生、よろしくお願いします。

**畑** よろしくお願ひします。

**水田** では早速、今回の食農学類設置認可、畑先生は、非常に画期的だと仰っていますが、中身がいまひとつ掴めない、という意見があります。ズバリ！どういう学類なのでしょう？

**畑** お答えします。食農学類とは、私達が生きていくために必要な食糧の生産を科学的に証明し、福島発の新しい、社会に役立つ「食」と「農」に関わる研究を発信していく。これが食農学類です。

い、社会に役立つ「食」と「農」に関わる研究を発信していく。これが食農学類です。

**水田** でも、食農学類って、農業の仕方を学ぶ大学だと思われていませんか？

**畑** いいえ、違います。食農学類とは、図1のように、農業と科学を融合して、すべての農学でおこる事象に科学的根拠を見いだします。そのために、育種、環境、食品、経営学と幅広い分野の教員を集めました。また、東北では初、日本では4台目となる質量分析装置（図2）も導入し、オミクス解析、イメージングなどを可能としています。目指すは、突き抜けた研究、教育です。

**畑・水田** 駆け抜けろ、実験室と農場！

**水田** なるほど、科学を使って、私たちの「食べる」ことが豊かになるなんて、とってもワクワクしますね。



図2. 最新MALDI-TOF MS. 福島大学に設置（東北初導入）。



図1. 食農学類のポスター



**水田** では、先生、結びに受験生の皆様に、力強いメッセージをお願いします。

**畑** 受験生の皆さん、どうか、前期試験では、食農学類を、後期試験でも、食農学類を志望いただきますよう、お願いいたします。

**畑・水田** 私たちは日本の未来を耕します。